

高 新 Shinsho 翔

第4回卒業式

今年度は男子62名、女子68名の計130名が卒業した。七瀧校長は卒業生に対し、現在の社会状況は物質的豊かさは実現したが、「人の心の貧困化」が問題になっていることを指摘。「人間らしく自分らしさを大切に、自己を主張して生きる」ことの大切さや、情報を主体的に判断し、それを取捨選択できる力が必要であることを伝えた。卒業生を代表して山本忍君が、これまで普通の光景だったものが、今は懐かしく、愛おしく感じられ、いろいろな出来事がよみがえっていると伝えた。また、後輩たちには本校の伝統である「挨拶」を引き継いでほしいという願いや「無駄な努力は何もない」と述べた。最後に、どのような困難にも勇気を持って立ち向かうための剣と盾をこの学校で得た。胸を張ってこの門から旅立つことが、卒業生の使命だと決意を述べた。

3月1日(火)



各講師がアドバイス

1・2年生を対象に進路アセンブリーを実施した。1年生は、学年全体で「フリーターと正社員の違い」「進路の意識」という進路寸劇を見たあと、21講座に分かれて話を聞いた。2年生は、看護やスポーツ、デザインなど進学に関する18講座、就職希望、公務員希望に分かれて話を聞いた。就職コミュニケーション能力講座では、面接の振る舞いの注意点を学び、寸劇で面接の失敗例・成功例を見た。2年生の就職希望の生徒たちは「面接で気をつけなければならないことがわかってよかった」「普段の態度や言葉遣いから気をつけようと思った」と感想を述べた。講師の方からは「高校時代は思いやりの気持ちとコミュニケーション能力を高めてください」などアドバイスがあった。

3月15日(火)



東北関東大震災義援金募金活動に参加

新宮市社会福祉協議会が呼びかけた、東北関東大震災義援金募金活動に、生徒会執行部を中心に多数の生徒が参加した。

参加したのは、生徒会執行部に加え、ラグビー同好会の18名と2年生の女子有志で、スーパーセンターオークワとAコープランティス前で元気に声を出し、募金を呼びかけた。生徒会執行部は、1、2年生の各クラスへも募金の協力を呼びかけている。

3月19日(土)



おもてなし弁当レシピ

授業で制作した作品を「第64回全国高等学校PTA連合会大会和歌山大会おもてなし弁当レシピ」に応募したところ、全国で5点の優秀賞に選ばれた。いずれも優秀な36点から、高P連調査広報委員会及び全国大会準備委員会で厳正な審査の結果の入賞となった。優秀賞に選ばれたのは、フードデザイン選択生の早瀬あゆ香、中瀬古菜耶、橋本映里奈、豊田茜さん。和歌山県の産物を使い、地産地消を推進する内容で、保存性、大量生産を考慮するという条件だった。内容はまぐろの竜田揚げ、野菜の肉巻き、チンチャオチャオニューロウソー、だし巻き卵など。指導された岡本先生は「熱心に取り組み、何事もいい加減にしないことが実を結んだ。」

3月22日(月)



4月トピックス

6日(水)…離任式 7日(木)…始業式・新任式 8日(金)…第5回入学式 11日(月)…新任式・対面式・身体測定・1年クラブ紹介
 12日(火)…写真撮影(集合・個人) 15日(金)~19日(火)…新入生研修 20日(水)…生徒会役員選挙公示
 21日(木)…クラブ本登録 22日(金)…防災訓練 26日(火)…スポーツテスト 27日(水)…スポーツテスト予備日

